



1 学年だより

2022.11.24

第 8 号

2 学期期末考査一週間前です

ついこの間入学してきたと思っていましたが、早いもので1年生の3分の2が終わろうとしています。3年間もきっとこんな感じであつという間に過ぎていくのでしょうか。さて、3学期は中間考査が原則的にありませんから、定期考査も今回を含めあと2回です。

| | 12/1 (木) 5,6 限 授業 15:45 放課 | 12/2 (金) 12:35 放課 | 12/5 (月) 12:35 放課 | 12/6 (火) 12:35 放課 |
|-----|----------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1 限 | 学習 | 学習 | 学習 | 学習 |
| 2 限 | 国語 | 情報 | 論表 | 歴史総合 |
| 3 限 | 数学 | 英C | 物理基礎 | 数学A |
| 4 限 | 保健 | 生物基礎 | 公共 | LHR |

来週の木曜から2学期期末考査が始まります。前にも書きましたが、実際に進路を決め挑むのは3年生になってからですが、1,2年次の成績もその際大きく影響します。今できることをしっかりやって2年後に後悔しないようにしてください。

出前講座「柏崎リーダー塾」が行われました

11月11日(金)6限の「総合的な探究の時間」に「柏崎リーダー塾 Y・YProject」のメンバーの皆さんから出前講座をしていただきました。さまざまな道を経て現在柏崎で働く4人の方々のパネルディスカッションを通して、進学や就職に向けての意識を高めることができました。パネラーの方の中には本校出身の方もいらっしゃって、興味深く話を聞くことができましたようです。今後の自分のライフプランを立てるうえで参考にしてもらえればと思います。当日の資料を裏面に載せます。

【生徒の感想から】

- ・4人の方の高校時代のこと、私たちがこれからやっていくべきこと、将来の職業を決めるときのアドバイスなど、これからの人生でためになるお話をたくさん聞くことができよかったです。[K]
- ・いつもと違った講演会で、身近な感じで聞きやすかった。みなさんいろんな道を通って今の仕事をしていて。新潟がいいから戻って来た人、批判されるのが嫌で個人で会社を持った人など、理由はさまざまだけれど、みんなやりがいを感じながら、楽しいことも苦しいこともあるけれど頑張っているところがすごいと思いました。[S]
- ・自分の好きなことを探すこと、さまざまな経験をするのが大切だと学んだ。今しか経験できないことがたくさんあると思うので、まずは学校生活を楽しくしていきたいと思った。将来やりたいことが決まっていな自分不安や劣等感を感じていたけれど、「心配しなくていい」という言葉を聞いて少し安心することができた。柏崎で働いて



いる方の話を直接聴く機会はなかなかないので、とても良い経験になった。[H]

・私は行きたい大学など細かいことは決まっていなくても、なりたい職業は決まっているので、どこの大学でも入れるような学力を身につけるために、目の前のことに全力で取り組んだり、勉強の質と量を上げたりしていきたいです。部活や勉強では、結果がすべてと考えがちですが、今日うかがった「やりとげた成果が大事」ということも意識していきたいです。[M]

・今回の講演を聞いて、話し合いをするときは相手の意見も尊重し、自分と異なる意見であっても、否定から入らないようにすることが大切だと知りました。これは学校生活の中でも活かせることなので意識していきたいと思います。[A]

12/4 から 12/10 まで第 74 回人権週間です

戦後間もない昭和 23 年(1948 年)12 月 10 日、国際連合第 3 回総会において、人類と全ての国が達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。わが国ではその翌年から、12 月 10 日を最終日とする一週間を「人権週間」と定め、全国的に啓発活動を展開し、広く国民に人権尊重思想の普及と高揚を呼びかけています。

1 学年では、先月の 2 回の人権・同和教育に続き、11 月 16 日(水)6 限の LHR で同和教育を行いました。今回のテーマは部落差別で、人が作ったいわれなき差別の歴史について学びました。

さて、学校という場所も多くの人間が集まってできているひとつの社会です。互いに相手の人権を尊重し、多様性を認めながら思いやりを持って過ごしたいものです。最近気になった「新潟日報」のコラムを紹介します。

日 報 抄

「高校 2 年生になり、なんとクラスや選択授業で隣の人に自分から話しかけることができたので、困難な状況でも懸命に生きる高校生の一言一言が胸に刺さった▼上越市で今月開かれた県高校定時制通信生徒の生活体験発表大会。この生徒は家族とは会話できるが学校ではうまくしゃべれず、いじめにも遭った。自死について考えているうちに、自殺願望が生まれた▼苦境を救ってくれたのは、あるクラスメートの声かけだった。体育の授業と一緒に見学した。初めはぎこちなかったが徐々に話せるようになり笑顔で会話できるまでになった。今は楽しいし、生きていて良かったと心から思っています」と結んだ▼発表した生徒の多くは他人との違いから、からかわれたり、いじめられたりした経験を語った。作家の雨宮処凛さんは本紙連載「生きづらさ」を生きた中で、学校生活について『周りの視線』に耐え続けるということがしんどくて仕方なかった」と振り返る▼求める理想像とのギャップを感じたとき、人間は悩みを深める。だが英国の哲学者フッサールは「幸福論」で「だれも完全であることを期待すべきではないし、完全ではないからといって不当に悩むべきではない」と指摘する▼ある人にとつての当たり前が、別の人にはとんでもないと思つてことがある。それでも友人や家族など周囲の温かい支えがあれば、乗り越えていける。高校生が演壇から発した言葉の一つ一つは、困難に立ち向かう勇気を与えてくれる。

2022・10・20(木)

12月の主な行事予定

- 12 / 1 (木) ~ 6 (火) 期末考査
- 11 (日) 閉庁日
- 14 (水) T 1 2 3
- 18 (日) 閉庁日
- 21 (水) 職員会議
- 22 (木) T 4 5 6
- 26 (月) 1 ~ 3 限 授業、4 限 終業式
- 27 (火) ~ 冬季休業 (1/9 まで)
- 29 (木) ~ 学校閉鎖 (1/3 まで)
- 1 / 6 (金) 始業式、課題テスト



11/2(水)6 限 LHR
教室のワックスがけをしました



柏崎で働く4人の先輩の話聞いてみよう!

私たちは「柏崎リーダー塾」という人材育成塾で知り合った5人です。(今回は4人です。) その中で活動として「Y・Y Project」という名前で高校などで、これからの将来について考える、柏崎で働くことなどについてのキャリア教育の出前授業を行っています。

| | | | |
|---|--|---|---|
| <p>進学・ Uターン</p>  | <p>小池 達郎 株式会社 カシックス 総務部 グループリーダー</p> <p>都内文系大学卒業後Uターン、 転職を経て地元IT企業へ。</p> <p>IT・コンピューター</p> <p>おでかけ好きな人</p> <p>繊細な人</p> | <p>常盤出身</p>  | <p>仙海 晋 公益財団法人かしわざき振興財団 柏崎市産業文化会館 事業総務係 係長</p> <p>高卒で就職してから転職なし。 柏崎を元気で賑わいあるまちに することが仕事です。</p> <p>まちづくり・施設管理</p> <p>心が折れない人</p> <p>断らない人</p> |
| <p>常盤出身</p>  | <p>福井 厚 Design on Nexus 代表 デザイナー</p> <p>ブルボンのデザイナーから 起業支援の会社を経て、 フリーのデザイナーへ</p> <p>デザイン・フリーランス</p> <p>デザインの人</p> <p>人と関わるのが好きな人</p> | <p>常盤出身</p>  | <p>藤野 大 株式会社 テック長沢 調達部 調達課 課長</p> <p>柏崎生まれ柏崎育ち。 柏崎から世界へ発信する ものづくりに携わる。</p> <p>ものづくり・製造</p> <p>努力家な人</p> <p>ポジティブな人</p> |

〈こんな内容を話します〉 もし興味のある話、聞きたい事などありましたら質問を受け付けます。

- 就職・転職
- 進学・資格
- 成功体験
- 失敗体験
- 柏崎ライフ
- アドバイス

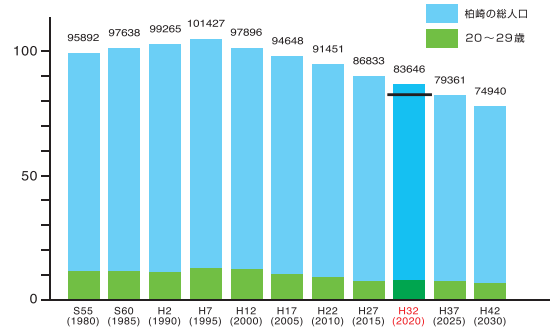
〈柏崎市の現状と私たちの願い〉

柏崎市の人口減少、特に若者の市外、県外への流出が問題になる中、仕事の楽しさ、柏崎で働くことの楽しさを通して、柏崎の魅力の発信、柏崎の現状を若い皆さんに少しでも伝えたいと思って活動しています。

でも私たちは若い人たちに「柏崎に残ってね!」と言うつもりはありません。可能性の塊である皆さんが色々な知識を蓄えたり、経験をしていく中で、もし将来、柏崎で何か「やってみたい!」と思ってくれる人、柏崎を好きになってくれる人が一人でも増えたら嬉しいです。

2022年10月末日現在の柏崎市の人口：79,136人

柏崎の人口と若者(20歳~29歳)の推移



柏崎の若者人口(20歳~29歳)の推移



将来柏崎市の人口が減りつづけてしまうと、柏崎市が消滅してしまう可能性も。自分の故郷がなくなってしまう事をイメージしてみてください。

◀ 柏崎市内の高校などで出前授業を行っています。「働くことへのイメージが変わった!」などの嬉しい声もいただいています!